

会長のひげざき



小河 二郎 会長

「明德」を明らかにする

今、百年に一度と言われる大恐慌に遭って、ではどうしたらよいか誰もみんな考えている。また、誰かが考えてくれる、誰かが教えてくれると考えている者も多いだろう。

百五十年前、進化論で有名なダーウィンは、この世の中で生き残ることが出来るのは決して強い者ではない、賢い者でもない。それは、変化する環境に適応して変わる者だけが

生き残れるのだと。変わらなければいけないのは誰も解かっている。ただ、どのように変わるかが解からなければ、解かるうとしないのである。

特に近代文明は、エゴ型人間を助長してきた。エゴ人間がこの世を支配してきた。その時代の流れが変わってきて、脱エゴの時代に入った。それが大恐慌と言われる所以なのだ。

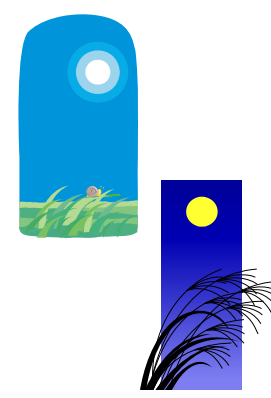
一人ひとりが大変革をしなければ生きていけない時が来たのだ。エゴから脱エゴの時代へ乗り換えるとは、損得の世の中から自然の摂理、自然の魂の赴くまま、あるがまま自由柔軟に生きられる人間になれということかもしれない。

当社の顧問であるフジゲン会長の横内祐一郎さんは、私への書簡の中で、次のように言っておられます。

『孔子は、「大学の道は明德を明らかにするにあり！」と言っておられます。大人（尊厳）を慕われ、あ

思われる人）の学びは「明」の徳を実践する人であるという教えであります。太陽「日」と「月」の行動をしていけ！と言っているのであります。人に希望を与え、喜びを与え、奮い立つ勇氣（エネルギー）を与える太陽と、優しい思いやりのある月のような愛をもつ人柄をつくっていけと言うのです。平素の生活の上に「明」を載せていけと言っているのであります。

具体的に解かりやすく、しかも「愛天敬人」だ。これだけ参考になるものは他にない。流石、フジゲンを世界一にした経営者の言葉、もって参考にされたい。



Mランドストーリー ⑩



無心山の登り口に建てられています。

「心境瞑会」

みなさんは、自然から多くの智慧やエネルギーを得て生きていますか？

今年、みなさんに「心境瞑会（しんきんじょうめいかい）」についてご紹介いたします。

疲れたときや行き詰ったときに、自然の緑を見ると、心が安らぎリッ

レスシユできます。そして、木々は私たちが生きていく上で、欠かせない酸素を与えてくれています。つまり大きな目で見ると、私たちは自然という宇宙と一体となって生きているのではないのでしょうか？ 私たちは、自然に生かされているのです。

『「心境瞑会」とは、「心と自然は通じ合っている」ということなのです。』

自然や宇宙を美観したとき、私たちは自分だけには嘘をつけない心、すなわち良心に改めて気づくはずなんです。自然の中に入ると、日ごろ気づかなかつた自分の新たな考えや心に出会うことができるでしょう。

みなさんも、是非、無心山に登る道りで足を止め、山の緑と青い空を全身で感じ、Mランドの自然と心を通わせてみてください。そして、未知なる自分の心と向き合ってみてください。自然から多くのことを得ていることを実感し、自分には嘘をつけない心、良心を自覚してみてください。

第26回 Mランドまつり 開催のお知らせ

今年もまた、Mランドまつりを6月に開催することになりました。前日には、卒業生の感動の再会 全員集合!! 『Mランド同窓会』を行います。みんな集まって、楽しく語り合おう!

<日程> 2009年 6月 13日(土) Mランド同窓会
14日(日) Mランドまつり

「Mランド同窓会」の参加申し込み、お問い合わせは、Mランド同窓会事務局

/ 城市・和崎まで
TEL 0856(31)5050

『ガイアの夜明け』取材

テレビ東京の人気経済ドキュメンタリー番組『ガイアの夜明け』に、Mランドを取り上げたいとの取材申し込みがありました。

「掃除」「挨拶」「Mマネー」「サンキューレター」等々、Mランドでのゲストの活動を追い、ゲスト同志のふれあい、また、変わっていく様子をドキュメントする内容です。

四月中旬から五月上旬に取材が行なわれ、放映は六月第一週の予定です。

今、Mランドには、さまざまな車種で入校した、年齢層・国籍も違う多くのゲストの方が互いに交流し、その中に私たちも、思わず感動する場面が毎日、あちこちで見られます。



総務部 永井 睦子さん

新入社員紹介

テレビ画面を通して、その感動が多くの方に広がってほしいと思います。

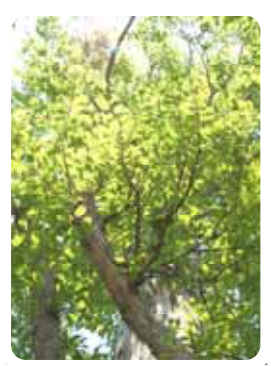
入社して五月で一年になりますが、まだまだ毎日が勉強の日々です。ここに入って驚いたのが、やはり「挨拶」です。いたる所で挨拶が交わされ、そこから人と人との関わり合いが始まっているのだと実感しています。そしてまた、ゲストの顔が

編集後記

Mランドに来られてすぐの時と卒業される時とまったく変わってしまったことです。入校の時は、みんな緊張されていて、不安そうな顔をされている方もいらつしやいます。でも卒業の時には、みんな充実した顔をされて、卒業バスを外から大声で見送る方と、バスの中で泣きながらそれに応える方を見ると胸にグツとくるものがあります。

この四月九日より十一日までの三日間、新人研修がありました。毎日が学ぶことばかりで、自分が成長できているだろうと思うと苦でなく楽しかったです。また、私たち研修生のために、たくさんの方々が動いてくださることを実感し、感動しました。ありがとうございました。

Mランド全体を見ながら、会社、仲間のため、ゲストのために今何ができるかを考えながら仕事ができる人になりたいと思います。



春陽を浴びる「あけぼの杉」

Mランドを吹きわたる風に、そよぐ緑の葉が心を癒してくれる季節となりました。

中でも昭和天皇陛下が、こよなく愛された「生きてる化石」と言われるあけぼの杉（メタセコイア）の緑には、どこか神々しささえ感じます。私たちは、Mランドの「日本一緑のあるコース」を守り育て、この樹木に感謝しなければならぬと思います。

(則)